

【教育の現場】

平成16年12月20、22、24日

琴似小学校 児童：第5学年 3クラス、85名。

先生：3名

講師：油津 雄夫

【授業サポートの背景】

「総合的な学習『守ろう僕らの地球環境』」の30時限の最終発表にあたり、児童の興味・理解を深め、アドバイスをするため、外部講師として参加した。なお、当学習については齊藤先生の呼びかけに応じて、春以来、打ち合わせを進め、11月4日の中間報告にも参加してきた。

【授業サポートの内容】

各クラスの児童がグループに分かれて研究した成果の中間発表を行い、これについて、油津が評価・コメントし、今後の学習方向にアドバイスを与えた。コーディネーターは齊藤先生、担任の先生が務められた。

(1) グループの研究テーマ

- ① 生物種の絶滅危機（地球温暖化の関連）
- ② 砂漠化
- ③ 空気の汚れ
- ④ 森林の破壊
- ⑤ 地球温暖化
- ⑥ ゴミ問題
- ⑦ オゾン層の破壊（フロン・ハロン）

(2) 油津は

発表に対して評価・コメントした。

今後、地球温暖化を防止するには、一人一人の行動が大切であり、「省エネ」「ゴミを買わない」などの行動を家族とともに積極的にとることを奨めた。

研究としては、冬休みの自由研究として、家族とともに「環境家計簿」をつけることを提案した。

【感想】

児童のすばらしい研究成果、堂々とした発表態度に感心しました。

中間報告の成果が感じられて、嬉しかった。

齊藤先生がまとめてくださった「児童の感想」にも 成果が読み取れます。

現在の厳しい地球環境問題を引き起こした「大人の責任」を謝り、「改善に向けて、私ども大人ももっともっと努力しなければならないが、何よりも将来ある皆さんに期待する」ことを伝えることができてよかった。 子供さん方のキラキラ輝く瞳に期待します。

今後とも機会があれば参加させてください。